

K - T A I お試し走行会 車両・装備に関する注意点

ご注意！

走行にあたって、所定の装備が必要になります。ご参加の皆様のお安全確保の観点から規則に合わない車両、装備品の方は走行をお断りいたしますので予めご了承下さい。

車両について

エンジン

【4ストスポーツカートクラス】

総排気量 270cc 以下で下記のエンジンであればOK

- ・ H O N D A 製 : GX120、GX160、GX200、GX270
- ・ S U B A R U 製 : EX13、EX17、EX21、EX27、KX21
- ・ Y A M A H A 製 : M Z 2 0 0
- ・ブリッグス&ストラットン製 ワールドフォーミュラ (1 2 4 3 3 5)

タイヤ・ホイール

ドライタイヤは以下の指定タイヤと致します。

- ・ブリヂストン : YDS (HF)
- ・ダンロップ : DFK2
- ・ヨコハマ : ED

ウェットタイヤの銘柄は自由としますが新品タイヤの使用を強く推奨します。

ホイールは市販されているビートストッパー付きのホイールを推奨します。

(ビートストッパー付きでないホイールに穴を空けてビートストッパーを付ける事は禁止です)

保安部品

- ・前後左右バンパー : 衝突時に身を守る為最重要部品です。前後バンパーの素材は磁気反応鋼管で、フレーム(シャーシ)に堅固に取り付けられている必要があります。またリアバンパーはタイヤの乗り上げを防止し、追突などからフレームドライバーを守る強度があるもの。
リアバンパーはリアプロテクションの使用を強く推奨いたします。
(フロントフェアリングは、前方から見てタイヤが4分の3以上を覆うもの。リアバンパーは、後方から見てタイヤを2分の1以上覆うもの)
- ・カウル : カウルは必ずフレームやバンパーに固定してください。簡易的な取付は認められません。
- ・バックミラー : バックミラーは必ず後方が確認でき、脱落の可能性が無いよう堅固に取り付けてください。
- ・突起している物や、ウイング等の取付は禁止します。

マフラー

音量の規定はありませんが、常識の範囲でお願いいたします。

音量が大きい場合は修理をお願いする場合があります(サイレンサーは取り付けてください)。

チェーンガード

チェーンガードは必備です。またチェーンオイルをパドックで噴霧するときは必ずチェーンオイルがコースに落ちない工夫をして下さい。ウエス等を下に置いてこぼれたオイルをキャッチするなど配慮して下さい。

オイルキャッチタンク

オイルキャッチタンクは必備です。

エアクリーナーボックスが装着されていない場合、ブローパイガスがキャブレターに吸入されるような措置を施すこと。

ガソリンキャッチタンク

燃料タンクおよびキャブレターに必ず装着してください。

燃料タンクのオーバーフローを受け留めるものと、キャブレターからのオーバーフローを受け留めるものが必要となります。

双方の機能を兼ねているものでも結構です。

オールドレンボルト

必ずワイヤーロックするようにしてください。

ゼッケン

ゼッケンを当日配布いたします。マシンの前後とリヤカウル左右の4箇所に貼れるようにして下さい。

ドライバーの装備について

- 1) ヘルメット(フルフェイス) SNELL 規格や日本で言えばJIS やJAF など各国の基準を取得している規格が必要
- 2) レーシングスーツ 2001年以降のJAF,FMK/CIK,CIK/FIA の公認取得が必要。4輪レース用スーツは使用禁止。
- 3) リプロテクター(必備) 相当なGが掛かります。耐久走行では必携です。チームのメンバーで使いまわしてもOK
- 4) レーシンググローブ
- 5) レーシングブーツ 足首まで覆う物が必要
- 6) ネックガード (推奨) 長時間Gが掛かり続けます。首周りをガードしましょう。